

2026年度 人間科学部カリキュラムマップ

大学の定める全学的な学位授与の方針に基づき、人間科学部が示す以下の知識や能力、姿勢を備えた者に学士(人間科学)を授与します。

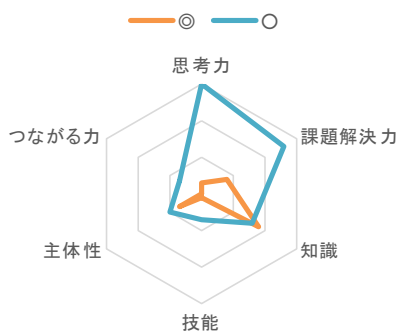
(人間科学部CP2) ・基礎科目 「基礎演習」や「人間関係の理論と実践」によって学修の基本的なリテラシーと主体性・協調性を身に付ける。 人間科学部の専門教育科目を以下の通り体系的に編成する。 ・「基礎選択科目」 臨床心理学、社会ライフデザイン、スポーツ科学の3分野に関して、それらの専門的学修につなげる基礎的な科目を編成し、人間科学に関する幅広い知識を身に付ける。 ・「コース専門科目」		人間科学部DP1		人間科学部DP2		人間科学部DP3	
		思考力	課題解決力	知識	技能	主体性	つながる力
区分/CP	科目名						
A-1	人間関係の理論と実践		○			◎	○
	基礎演習Ⅰ	○				◎	○
	基礎演習Ⅱ		○			◎	
A-1合計		◎	0	0	0	0	3
		○	2	2	0	0	0
A-2	情報リテラシー実習	○		◎	○		
	心理学概論	○		○			
	臨床心理学概論	◎	○	○			
	健康と運動	○	○	◎		○	
	スポーツ健康科学概論	○		◎			
	社会健康学入門	○	◎	○			
	社会安全学入門	○	◎	○			
A-2合計		◎	1	2	3	0	0
		○	6	2	4	1	1
B-1_臨床心理学	臨床心理学実践演習(心理的アセスメント)	◎		○	○		
	臨床心理学実践演習(心理学的支援法)		◎		○	○	
B-1_臨床心理学合計		◎	1	1	0	0	0
		○	0	0	1	2	1
B-1_スポーツ科学	スポーツ健康実践演習Ⅰ	○	○			○	
	スポーツ健康実践演習Ⅱ	○	○			○	
B-1_スポーツ科学合計		◎	0	0	0	0	0
		○	2	2	0	0	2
B-1_社会ライフデザイン	社会ライフデザイン実践演習Ⅰ		○		○	◎	
	社会ライフデザイン実践演習Ⅱ		○		○	◎	
B-1_社会ライフデザイン合計		◎	0	0	0	0	2
		○	0	2	0	2	0
B-2_臨床心理学	心理学統計法Ⅰ		○	○	◎		
	心理学実験Ⅰ	○	◎	○			
	福祉心理学	○		◎			○
	教育・学校心理学		○	◎		○	
	司法・犯罪心理学	○		◎			
	健康・医療心理学		○	◎			○
	産業・組織心理学		○	◎			○
B-2_臨床心理学合計		◎	0	1	5	1	0
		○	3	5	2	0	1
B-2_スポーツ科学	スポーツ生理学		○	◎	○		
	スポーツ運動学	○	○	◎			
	スポーツ社会学	○		○			
	スポーツ心理学	○	○	◎			
	スポーツ産業論	○		○			
	ヘルスプロモーション		○	○		○	
	健康とスポーツの理論と実際(陸上)		○	○		○	
B-2_スポーツ科学合計		◎	0	0	3	0	0
		○	4	5	4	1	2
B-2_社会ライフデザイン	医療社会学	○	○	◎			
	現代社会とエイジング	○		◎	○		
	いのちを守るまちづくり	○	◎	○			
	人間と災害	○	◎	○			
	現代家族論	○	◎	○			
	精神保健概論	○	◎	○			
	地域福祉論	○		◎			
	人間関係の心理学	○		◎			○
	ライフデザイン論	○	○	◎			
	B-2_社会ライフデザイン合計		◎	0	4	5	0
		○	8	3	3	1	0
B-3_臨床心理学	公認心理師の職責	○	○	◎	○		
	心理学研究法	○	◎			○	
	心理学統計法Ⅱ		○	○		○	
	心理学実験Ⅱ	○	◎	○			
	知覚・認知心理学	○	○	◎			
	学習・言語心理学	○	○	◎			
	感情・人格心理学	○	○	◎			
	神経・生理心理学	○	○	◎			
	社会・集団・家族心理学		○	◎		○	
	発達心理学	○		◎			○
	障害者・障害児心理学	○		○		○	
	被害者・加害者の心理学	◎	○	○			
	関係行政論		○	◎			○
	人体の構造と機能及び疾病	○		◎			
	精神疾患とその治療	○		◎			
	心理演習Ⅰ		○			◎	○
	心理演習Ⅱ		○			◎	○
	心理実習Ⅰ		○			○	◎
	心理実習Ⅱ		◎			○	◎
	精神分析学入門	○		◎		○	
芸術療法	○				○	◎	
遊戯療法		○		○			
ホリスティック心理学	◎	○		○			

区分/CP	科目名	思考力	課題解決力	知識	技能	主体性	つながる力
	集団精神療法	○				◎	○
	人間性心理学	◎		○			○
	人として生きる倫理	○				◎	○
	ジェンダーの心理学	◎	○	○		○	
	学校保健	○	○	◎			
	こころとからだの発達	◎		○			○
	衛生・公衆衛生学	○	○	○		◎	○
	消費者心理学		○	◎			○
	福祉心理学特殊講義(保育士)		○	○		◎	
	臨床心理学特殊講義	○		◎			
B-3_臨床心理学合計		◎	5	3	13	0	8
		○	18	20	12	5	6
B-3_スポーツ科学	野外活動の理論と実際(スノースポーツ)			◎	○	○	
	野外活動の理論と実際(野外キャンプ)			◎	○	○	
	健康とスポーツの理論と実際(体操)			○	○	○	
	健康とスポーツの理論と実際(柔道)			◎	○	○	
	健康とスポーツの理論と実際(剣道)			○	○	○	○
	健康とスポーツの理論と実際(ハンドボール)			○	○	○	
	健康とスポーツの理論と実際(バスケットボール)			◎	○	○	
	健康とスポーツの理論と実際(バレーボール)			○	○	◎	
	健康とスポーツの理論と実際(サッカー)	○	○	○	○	◎	○
	健康とスポーツの理論と実際(ダンス)			○	○	○	
	健康とスポーツの理論と実際(水泳)			○	◎	○	
	エアロビック運動の理論と実際(陸上運動)			○	○	○	
	フィットネスの理論と実際	◎		○	○	○	
	スポーツ医学	○		◎			○
	スポーツバイオメカニクス	○	○	◎			
	学校保健	○	○	◎			
	健康心理学		○			○	◎
	こころとからだの発達	◎		○		○	○
	身体測定とデータ解析				○		
	運動処方	○		◎		○	
	生活習慣病と運動	○		◎	○		
	衛生・公衆衛生学	○	○	◎		◎	○
	スポーツ栄養学	○	○	◎			
	健康産業実習				○	○	○
	トレーニング概論			○			
	保健体育科教育法Ⅰ	○	○	◎			
	保健体育科教育法Ⅱ	○	◎			○	
	保健体育科教育法Ⅲ	○		◎	○		
	保健体育科教育法Ⅳ	○		◎	○		
	保健体育科実践Ⅰ			○		◎	○
	保健体育科実践Ⅱ			○		◎	○
	コーチング論Ⅰ	○					
	コーチング論Ⅱ	○					
	スポーツトレーナー実践	◎	○	○			
	トレーニング論			○			
	スポーツマーケティング	○		○		○	
	スポーツマネジメント	○		○		○	
	地域スポーツ論		○			○	○
	スポーツインバウンド	○		○			
	スポーツツーリズム		○	○		○	
	スポーツファイナンス		○	○		○	
	スポーツ実務実習a(企業PBL型)		○	○		○	○
	スポーツ実務実習b(海外視察型)		○	○		○	○
	スポーツ政策論		◎	○			○
	アダプテッドスポーツ	○	○	○			○
	スポーツ統計情報処理	○	○	○		○	○
	スポーツボランティア実習		○	○			○
実技対策セミナー					◎	○	
スポーツ科学コース特殊講義	◎	○	○			○	
B-3_スポーツ科学合計		◎	4	5	10	2	5
		○	19	19	25	18	18
B-3_社会ライフデザイン	地域医療社会論	○		◎			
	いのちの医療社会論	○		◎			
	健康経営論	○		◎			
	医療政策社会論	○		◎			
	現代社会とヘルスケア戦略	○		◎			
	暮らしの医療社会論	○		◎			
	現代社会と食マネジメント論	○		◎			
	現代社会と住まい	○		◎			
	自然災害概論	○		◎			
	社会災害概論	○		◎			
	福祉デザイン概論	○		◎			
	ユニバーサルデザイン論	○		◎			
	養護概論	○		◎			
	学校保健	○	○	◎			
	地域子育て論	○		◎			
	コミュニティマネジメント論	○		◎			
	生命社会学	○		◎			
	スポーツ栄養学	○	○	◎			
	人体の構造と機能及び疾病	○	○	◎			
	健康相談活動の理論と方法	○		◎		○	
	LGBTQ論	○	◎	○			
	対人社会心理学	○		◎			○
	集団心理学	○		◎			
	対人行動論	○		◎			
	コミュニケーションの心理学	○		◎			
	リスク認知心理学	○		◎			
	消費者心理学		○	◎			○
	産業・組織心理学		○	◎			○
	競争と逸脱の社会学			○			

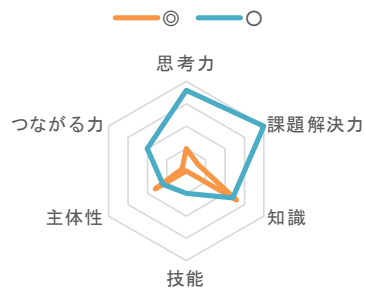
区分/CP	科目名	思考力	課題解決力	知識	技能	主体性	つながる力
	脱炭素社会論	○	◎	○			
	SDGs論	○	◎	○			
	病理学・免疫学	○	◎	○			
	地域・看護実習 I					◎	○
	地域・看護実習 II (救急処置)		○		○	◎	
	障害者・障害児心理学	○		○		○	
	知覚・認知心理学	○	○	◎			
	神経・生理心理学	○	○	◎			
	社会・集団・家族心理学		○	◎		○	
	発達心理学	○		◎			○
	人として生きる倫理	○				◎	○
	ジェンダーの心理学	◎	○	○		○	
	健康心理学		○			○	◎
	こころとからだの発達	◎		○			○
	運動処方	○		◎		○	
	生活習慣病と運動	○		◎		○	
	衛生・公衆衛生学	○	○	○		◎	○
	社会ライフデザインコース特殊講義	◎					
B-3_社会ライフデザイン合計		◎	3	4	33	0	4
	○		36	11	8	2	5
	政治学概説	○			○		○
	教育心理学概論	○		◎			○
	子どもの臨床心理学	○	○	○			
	教育相談の理論と方法		○	◎		○	
C-2合計		◎	0	0	2	0	0
	○		3	2	2	0	2
D	専門演習 I	○	○			◎	
	専門演習 II	○	○			◎	
	卒業研究	◎	○			○	
D合計		◎	1	0	0	0	2
	○		2	3	0	0	1
全体_合計		◎	3	8	18	1	7
	○		30	26	16	7	10

これらの教育課程について、「大阪経済大学アセスメント・プラン」に基づき、様々な角度からの評価（試験・レポート、小テスト、外部アセスメントテスト等）をすることにより学修成果を把握します。
また、教育課程における各授業科目については、シラバスに到達目標を定めどのように評価するかを記載することで質を保証するとともに、教育課程全体の評価・検証の状況を把握します。

教育成果の可視化(全体)



教育成果の可視化(臨床心理学)



教育成果の可視化(スポーツ科学)



教育成果の可視化(社会ライフデザイン)

